cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cinemaz-life cine

シネマズライフ

2014年7月4日発行 第64号 http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹 諒音（たかぎ りおん）

【最近のこれはお見事！】『かくて女神は笑いき』三人の女の復讐譚。題名からすると《復讐》成功した？ホホホホ…(^o^)

【最近のこれはまずいぞ！】『女体銃 ガン・ウーマン』香港映画かと思ったら日本映画だった。《女体銃》って…ウフフフ…(^o^)

映画の風景 日本の風景

北海道函館市 五稜郭

北海道函館市に江戸時代末期に海外からの攻撃を防ぐ為に作られた五稜郭と言われるお城がある。江戸末期はアメリカのペリー来航など不穏な時代だった。そこで徳川家定は日米和親条約締結による箱館開港をきっかけに防衛の為、五稜郭建築を命令、完成した。

防衛の為にはこの五稜郭だが、この映画のように内部の人間から狂ってくるとまったく意味がない。近年、油断のならない国際情勢になっているが、せめて日本は内部から狂わないように願いたいものである。

昔・『博士の異常な愛情 または私は如何にしてゞ配するのを止めて水爆を愛するようになったか』という映画があった。こんな映画だ。

第二次世界大戦後、アメリカとソ連の対立が激化した《冷戦時代》。アメリカの空軍基地の司令官ジャック・リッパー将軍が突然！勝手に飛行中の爆撃機の34機にソ連への核攻撃（R作戦）を命令し、執務室に立て籠もり基地自体も完全閉鎖してしまう。

この作戦が実行されると、世界的に核攻撃が起こり地球は破滅状態になる。

イギリス空軍から副官として赴任していたマンドレイク大佐は事の次第を知り驚くが作戦の解除暗号を知っているのはリッパー将軍のみ、マンドレイク大佐は何とか将軍から解除暗号を聞き出そうとするが、妙な事を言い出したりして埒が明かない。その上、将軍は自殺してしまい絶望的な状況に…。

『博士の異常な愛情 または私は如何にしてゞ配するのを止めて水爆を愛するようになったか』
1964年 アメリカ 監督 脚本：スタンリー・キューブリック 原作：ピーター・ジョージ 出演：ピーター・セラーズ ジョージ・C・スコット

『博士の…』の題名は映画史上に残る長い題名として有名。これはキューブリックのこだわりと言うから面白い。ちなみに最も長いのは『マルキ・ド・サドの…』で下記参照してください。

コラム

この花は何？の件

去年から健康の為、歩いている。足を挫いたり(笑)、花粉症がひどかったりしたらサボるが(^^;)、なんとか一年続いている。

街を歩いていると、いろいろなものに気付く。高い空には飛行機が静かに漂い、時々街並みから聞こえる子供の声。車がひっきりなしに飛び交う道路…。子供も飛行機も車も私を知っている訳ではない。しかし、私はここにいる。これが存在しているという事か…。

なんて事を考えていると、なんか頭がよくなったような気がするんだな(笑)。まったく私には無縁なのにな(笑)

しかし、春先からこの時期には、歩く先々にはきれいな花が咲いている。赤い花・小さな花・緑の草…。

そして、この花は何？

美しいが何の花なのかわからない物も多い。そんな花々がめったな事を書かない私に書かせるのか？

ほぼ同じコースを歩くのだが、毎回新しい発見がある。やはりそういう日々は心地いい。

『マルキ・ド・サドの演出のもとにシャラントン精神病院患者によって演じられたジャン＝ポール・マラーの迫害と暗殺』

on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『ワルキューレ』

ザ・シネマ

2008年 アメリカ ドイツ
監督 製作：ブライアン・シンガー
製作：ギルバート・アドラー クリストファー・マックァリー
出演：トム・クルーズ ケネス・ブラナー ビル・ナイ
トム・ウィルキンソン

7月5日（土）18:30 7月9日（水）13:00
7月9日（水）21:30

第二次世界大戦中のドイツ。戦況は芳しくなかった。そんな中、シュタウフェンベルク大佐は貴族出身でヒットラーのやり方にも疑問を持ちながらも軍人として従事していた。しかし、悪化していく戦場を見、自ら負傷し、ますますヒットラーのやり方に否定的になる。

実はドイツではもし国内での反乱などが起こった場合、鎮圧する為の秘密作戦《ワルキューレ作戦》が作られており、この作戦を利用してヒットラー暗殺と反ヒットラー派の勝利を導く計画をシュタウフェンベルク大佐は思いつく。

そして、1944年7月20日。大佐は自ら暗殺者としてヒットラーのいる総統大本営【狼の巣】へと赴くが…。

トム・クルーズが人間ドラマとしてシュタウフェンベルク大佐気合いを入れて演じますが、いかんせん監督がサスペンス映画を作るのが得意な監督な為、普通の面白いサスペンス映画になってしまいました。

『父と暮せば』

日本映画専門チャンネル

2004年 日本
監督・脚本：黒木和雄 脚本：池田眞也 原作：井上ひさし
出演：宮沢りえ 原田芳雄 浅野忠信

7月14日（月）9:10 7月15日（火）9:10
7月17日（木）9:10 7月18日（金）9:10
7月19日（土）9:00

太平洋戦争が終わった１９４８年。福吉美津江は原爆で亡くなった父と暮らしていた家でひっそりと生活していた。

しかし、あの原爆で一人生き残った美津江は《負い目》をもっており、辛い日々を送っていた。ところが、図書館の司書をしていた美津江は、図書館に現れる青年・木下に好意を持つようになっていた。

ある日の事、死んだはずの父・竹造が突然美津江の目の前に現れ美津江に語りかけるようになる。驚く美津江だったが生き残った《負い目》と木下への気持ちの葛藤に苦しむ心を知る竹造は、なんとか二人を結びつけようとするがそれは彼女の心が許さなかった…。

戦争の被害者は亡くなった人達だけでなく、生きている人達にも…という作品。

傷つきながらも、父の力を借り再生する美津江を宮沢りえが繊細に演じ、彼女を励ます父を原田芳雄が優しく演じます。

『おとなのけんか』

2011年 フランス・ドイツ・ポーランド
監督 脚本：ロマン・ポランスキー
監督 脚本：ヤスミナ・レザ

出演：ジョディ・フォスター
クリストフ・ヴァルツ
ケイト・ウィンスレット

アメリカ・ブルックリンにあるとある公園。

ザッカリー・カウワンがイーサン・ロングストリートの顔を棒で殴ってしまった。

そこで、この喧嘩の結着を冷静につけるべく、被害者・イーサンの親のロングストリート夫妻が加害者・ザッカリーのカウワン夫妻を我が家に招待した。

ロングストリート夫妻の妻・ペネロピはリベラルな小説家で夫・マイケルは金物専門の雑貨屋。カウワン夫妻の妻・ナンシーは投資ブローカー、夫・アランは製薬会社専門の弁護士。微妙に生活環境の違う二組の夫婦。

なんとか、話をまとめて文書にする段階まで行ったが、弁護士のアランには携帯電話は盛んにかかってきたり、マイケルは家族が可愛がっているハムスターを捨てた話をして場を暗くしたり…、と段々と不穏な空気に。

しかも、ある出来事から《こどものけんか》そっちのけで、二組の夫は四つ巴のけんかが始まった…。

原作はブロードウェイで大ヒットした戯曲を、名監督・ロマン・ポランスキーが映画化。こういう大人の機微を描かせるには苦労人の監督ならではだろう。

しかし、これだけ言いたい事を言い合うとこの夫婦いい友達になれるでしょうね。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movi

☆発行予定は第一・三金曜日 m(_ _)m 次回発行は7月18日です。

☆読んで頂いてありがとうございました。よろしかったらコメントでご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願いします！m(_ _)m 貴樹諒音

シネマズライフ64号
✻ 発行人：貴樹諒音 ✻
発行日：2014年7月4日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
✻ 告知ブログ ✻
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

【編集後記】

☆橋下徹大阪市長に就任し、無駄事業としてやり玉にあげられた「帆船《あこがれ》」が、《みらいへ》という名前に変え、【体験航海の事業】を再開した。神戸港を拠点に体験コース・1泊2日コースなどを行うそうだ。こういう体験は今の子供達には必要だと思う。再開おめでとうございます！

☆ 不安定な気候です。ご体調にお気を付けて下さい。m(_ _)m かしこ

奥付

シネマズライフーcinemaz-lifeー ６４号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi
著者：貴樹 諒音
メールアドレス **cinemaz-life@movie.nifty.jp**

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html

《ザ・シネマ》

『ワルキューレ』

《日本映画専門チャンネル》

『父と暮せば』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--

※＆ 他にもいろいろやってます。**(^^;)** ※＆

お世話になっているインターネットＴＶ

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_ _)m ダウンロードで鑑賞できます。 **m(_ _)m**

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

http://www.pet-c.net/column/movie/index.php

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※